

認知症ケア特別研修Ⅱ 食事ケア

開催要綱

趣旨 認知症ケアの中でも「食事」に焦点を当て、心身や食行動の変化等や食とは何かについて学ぶとともに、実際の対応事例等を通して認知症の方の豊かな食事を支えるための工夫や方法を学ぶことを目的に開催します。

1. 食事ケアのスキルを高めます

口から食べることの大切さ、食べる喜びを引き出す食事ケア等について考え学ぶことで、認知症介護に携わる職員としてのスキルアップができます。

2. 認知症の方への食支援を実際の対応事例から学びます

実際に、高齢者福祉施設等で行われている食支援の対応事例等から、食べるために必要な支援について改めて考えます。

3. 認知症の方の口腔ケアについて学びます

加齢に伴う摂食・嚥下障害や認知症の方の口腔ケアについて知識を深めます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

認知症介護に携わる職員（社会福祉施設・社会福祉協議会等の職員）
高齢者福祉施設・事業所の看護師・栄養士など高齢者の食に関心のある方
*その他の公益法人等が経営する社会福祉施設・グループホーム等の職員で学習したい方も受講可能です。

配信期間

令和6年9月10日（火）～10月31日（木）

申込期間

令和6年7月10日（水）～ 8月 8日（木）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和6年8月15日（木）までにご連絡します。

プログラム

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「認知症と食について」	食とは何かを考えるとともに、認知症の方の心身と食行動の変化や、疾患別に見た食行動の特徴について考え学びます。
約 90 分	講義 2 「豊かな食事を支えるためのケアについて」	認知症による困難さがあっても、心も体も満足できるような食支援について実際の対応事例等を参考に考え学びます。
約 90 分	講義 3 「誤嚥性肺炎を防ぐための口腔ケアについて」	加齢に伴う摂食・嚥下機能の障害による誤嚥性肺炎を未然に防ぐために、認知症の方の口腔ケアについて、具体的に学びます。